



**富士山わくわく自然塾
～森遊びプログラムを実施～**



▲アウトドアクッキング (竹でバームクーヘン)

下期は、9月にスタート。**1.**アウトドアクッキング・竹でバームクーヘンを焼こう**2.**富士山の森づくり、富士山に行って、バッコヤナギの枝を採集して、押し木。**3.**春植えたさつまいもを収穫し、焼き芋大会**4.**森へ柴刈り、森づくり**5.**ネイチャークラフト**6.**命を学ぼうと富士山に自生する広葉樹の種まきを実施しました。今年は、何を行うか、今、スタッフが知恵をしぼっているところです。

富士山ナショナル・トラストでは、(財)富士社会教育センターに協力して、小中学生のための富士山わくわく自然塾を開講しています。学校での週5日制に対応して、子供たちに自然のなかでのびのびと遊んでもらおうというわけです。テーマは「森で遊ぼう」とし、富士社会教育センターの里山をメイン会場に、富士山をキャンパスにして、取り組んでいます。

この4月にスタートし、上期プログラムは、**1.**さつまいもの植え付けと貯金箱づくり**2.**里山でネイチャーゲーム**3.**風をつくって風と遊ぼう**4.**富士山へ植樹に行こう**5.**秘密の隠れ家づくり**6.**アウトドアクッキング、ダンボールのオープンでピザを焼こうを実施。

夏休みには、一泊二日の合宿プログラム。身のまわりのことは、なんでも自分でできるようになろう、ということで、山から竹を切ってきて、食器をつくり、食事は、飯盒炊飯で、自分たちでつくりました。ソーメンながしは好評でした。



▲ネイチャークラフト



▲森づくり

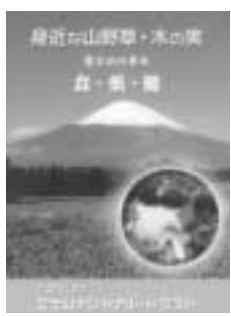
**みんなの
掲示板**



2冊のテキスト完成



▲「身近な山野草・木の実」
定価/500円



▲「富士山植物ハンドブック」
定価/300円

富士山ナショナル・トラストのメイン活動は、富士山の森づくりですが、その活動を通じて、自然とのふれあい、ふれあいの仕方について学ぼう、そうすることによって、みどりの大切さを学んでもらおうと、さまざまな工夫をしています。その成果として、テキストが2冊完成しました。一冊は、「身近な山野草・木の実 富士山の恵み」保坂貞治著です。山野草の採集の仕方とマナーや、山野草料理(てんぷら)の仕方など、自然とのふれあいの仕方が学べます。もう一冊は、「富士山植物ハンドブック」渡辺健二著です。自然観察のテキストとして最適です。ご希望の方は、富士山ナショナル・トラスト事務局0550-89-2530へ。

ビデオ「柿田川の魅力」



▲「柿田川の魅力」
定価/2,000円



▲雪をいだいた富士山と春の柿田川



▲最大の湧水口

駿東郡清水町を流れる柿田川。富士山からの清水が湧き出ることと知られ、貴重な自然を秘めています。この柿田川の自然のすばらしさを伝え、自然保護の大切さを理解してもらおうと、柿田川みどりのトラスト(漆畑信昭会長)では、水中でのアユの産卵、ミシマバイカモの生態、湧水口の様子など、2年半かけて撮りためた映像を編集し、45分にまとめたビデオを製作しました。美しい映像に集中できるようにナレーションは入れず、音と映像、字幕で柿田川の四季を綴っています。お問い合わせは055-975-5454へ。